



大杉っ子

教育目標：すすんでとりくむ子 おもいやりのある子 けんこうな子

令和6年5月31日
学校便り 6月号
江戸川区立大杉小学校
校長 藤田 暁美



一步、前にでる勇氣

校長 藤田 暁美

一雨ごとに木々の緑も深みを増しています。新年度がスタートし、2か月近くが経ちました。休み時間は元気よく遊ぶ子供たちの姿がたくさん見られます。子供たちは、新しい学級や先生にも慣れてきたようです。

さて、5月の全校朝会で、挨拶について話をしました。

毎朝登校する皆さんを出迎えているけれど、嬉しいなあと思うときはこんなときです。「おはようと声をかけたらおはようとかえってくるとき」「目があつたとき」「声は出なくとも、お辞儀をしたり頭を下げたりして何とか伝えようとしているとき」「声をかけてくれるとき」です。

反対に悲しいなあと思う時があります。それは、「声をかけても何もかえってこないとき」「目線が全く違う方向にいつていると」そんなときは具合が悪いのかな？お家で何かあつたのかな？と心配になります。

「あいさつ」は漢字で「挨拶」と書きます。音読み、「挨（ひら）く」「拶（せま）る」です。自分の心を開いて、相手に迫っていくという意味です。自分の心を開くのは安心したところでないと開けません。また、相手にせまっていくというのは、少し勇氣が必要です。

でも、皆さんには、一步、前に出る勇氣をもってほしいです。そして、挨拶をしようという勇氣は、きっと他のことをするときにもつながっていくと思います。大杉小を気持ちのよい挨拶でいっぱいにしましょう。

この日、嬉しいことがありました。休み時間に校内を歩くと、子供たちが、意識して目を見て挨拶したり、自分から声を出したりしてきてくれたのです。大杉っ子、素直で優しいです。

自然に挨拶できるようになるまでは、意識すること、練習することが大切です。ぜひ、ご家庭でも挨拶について話題にさせていただき、時には、挨拶練習などしていただけると有難いです。

学校でも、子供たちが、勇氣をもって、自分から挨拶してみようと一步踏み出せるよう、声をかけていきます。

きもちのよいあいさつから一日が始まる。そんな学校生活にしていきたいです。

最後になりましたが、6月1日、いよいよ、第86回大杉小学校の運動会が行われます。入学・進級して初めての大きな学校行事です。今年度のスローガンは「大杉っ子、あきらめずに全力でゴールへ走ろう！！」です。ぜひ、大杉っ子が、全力で頑張る姿をご覧いただき、大きな声援を送っていただきたいと思います。

どうぞ、よろしくお願いいたします。